

Ⅲ 研究計画

1 研究内容・方法

- (1) 児童一人一人の思いをとらえる工夫
- ・ KJ法 ・イメージマップ ・カルテ
 - ・振り返りカード
- (2) 探検活動における自然との出会わせ方の工夫

- ・自然素材の提示 ・環境づくり
- ・場の設定

(3) 気付きを広げる支援の工夫

- ・対話による共感 ・賞賛
- ・カルテや振り返りカードの活用

2 対象 第2学年15名

Ⅳ 研究の実際と考察

1 検証授業計画

(1) 単元名 見つけたよ、北山のあき

(2) 単元の目標

- 北山の秋の自然に関心を持ち、意欲的に探検し、自然と進んで関わろうとする。
(関心・意欲・態度)
- 秋探検活動を通して、北山の自然や生活の変化に気付く。
(気付き)
- 探検を通して気付いた北山の秋、関わった北山の秋について、絵や文、作品に表したり、友達に教えたりすることができる。
(思考・表現)

(3) 単元の構想 (総時数 12時間)

| 時 | 学習活動・内容 | 評価の観点 | 仮説との関連 |
|------------|--|---|---|
| 1 検証授業1 | ○ 自分の見つけた秋を紹介しあう。 ○ 秋探検で、したいことをカードに書き、学習計画を立てる。 | ・ 秋探検の中でしたいことを、進んで書くことができる。 (関心・意欲・態度) | 〈自然との出会わせ方〉 ・ 児童の作文 ・ どんぐり、リース、落ち葉のしおり…… ・ 家族からの情報 ・ 秋コーナー 〈一人一人の思いをとらえる〉 ・ 事前調査で秋探検のイメージマップを作り、児童の意欲を把握しておく。 ・ KJ法により一人一人 |

| | | | |
|-------------------|---|---|--|
| | | | の思いを生かした学習計画を立てる。 |
| 2 | ○ グループごとに探検計画を立てる。 | ・ 北山の自然に関心を持ち、進んで探検の計画を立てることができる。 (関心・意欲・態度) | 〈一人一人の思いをとらえる〉 ・ 探検カードに、したいことを記入させる。 ・ 一人一人の探検への思いをカルテに記入する。 |
| 3 4 5 | ○ グループで北山を探検して、北山の自然や人々に関わる。 | ・ 北山の自然、人々の生活の変化に気付くことができる。 (気付き) ・ 北山の自然、人々と積極的に関わりながら探検ができる。 (思考・表現) | 〈自然との出会わせ方〉 ・ 場の設定 〈一人一人の思いをとらえる〉 ・ 活動の様子をカルテに記入する。 ・ 振り返りカード 〈気付きを広げる〉 ・ 共感、賞賛、紹介 |
| 6 7 | ○ 1年生を招待して、北山の秋の発表会をすることを知らせる。 | ・ 自分の見つけた秋を友達に教えようと、進んで準備・探検することができる。 (関心・意欲・態度) | 〈気付きを広げる〉 ・ 共感、賞賛、紹介 ・ カルテ、振り返りカードからの紹介 |
| 8 9 10 | ○ 発表会の準備をする。 ○ 必要に応じて繰り返し探検に出かけ、調べたり、ほしいものを集めたりする。 | ・ 北山の自然、人々の生活の変化に気付くことができる。 (気付き) ・ 北山の自然、人々と積極的に関わりながら探検できる。 (思考・表現) | 〈自然との出会わせ方〉 ・ 場の設定 〈一人一人の思いをとらえる〉 ・ 活動の様子をカルテに記入する。 ・ 作品 ・ 振り返りカード |
| 11 12 検証授業2 | ○ 見つけた北山の秋を教え合う発表会をする。(北山の秋ランド) ○ 探検のまとめをする。 | ・ 自分の見つけた秋を友達に教えることができる。 (思考・表現) | 〈気付きを広げる〉 ・ 共感、賞賛、紹介 ・ カルテ、振り返りカードからの紹介 〈一人一人の思いをとらえる〉 ・ イメージマップにより児童の変容をつかむ。 ・ 感想から、一人一人の思いをつかむ。 |

(4) 検証授業案

[検証授業 1]

① 単元名 見つけたよ、北山のあき

② 本時のねらい

北山の自然の変化に気付き、秋を探しに行きたい、秋と遊びたいという意欲を持たせ、一人一人の思いを生かした学習計画を立てる。

③ 本時の意図

〈自然との出会わせ方の工夫〉

児童の作文を紹介したり、自然素材(どんぐり、リース、落ち葉のしおり……)を提示したり、祖父母参観での情報を紹介したり、秋コーナーを設置して雰囲気づくりをしたりすることにより、北山の自然への関心を高めたい。その際、児童に疑問を持たせて実際に調べに行きたいという気持ちにさせたり、自分も作ってみたいと思わせたりするなど、具体的に何をしたいか意欲が高まる出会わせ方を心がける。